

# 学校開放週間

## ～道徳授業公開・平和学習～

6月の最終週は、「学校開放週間」と銘打って、保護者の皆様や地域の方々に学校の様子を自由に見ていただきました。各学年の道徳公開と懇談会、そして、6・29の佐世保空襲の日に合わせて取り組む（今年度は6月28日に実施しました）平和学習が主な内容でした。各学年で工夫をして「命の尊さ」「生きることの意味」「命を輝かせること」などをテーマとした道徳授業が展開されました。また、平和学習においては、過去の戦争だけでなく、現在も世界各地で起きている戦争などについて、人権・平和実行委員会を中心に調べた内容が発表されました。「当たり前になってしまおう平和も、決して当たり前のことではない」ということについて、改めて考える契機となったと信じます。一人一人が「私事」として平和や戦争について考えていきたいものですね。中心となって企画・運営に取り組んでくれた人権・平和実行委員の皆さん、本当にありがとうございました。そして、ご来校くださった皆様、本当にありがとうございました。





アフガニスタン戦争  
1979年～1989年（ソ連軍）  
2001年～（米国）  
アフガニスタンは、  
1979年から1989年までソ連軍に占領され、  
アフガニスタン人民軍とソ連軍との間で  
激しい戦闘が行われていた。

第二次世界大戦や  
全国の空襲被害状況について  
1945年8月15日（終戦）  
1945年8月15日（終戦）  
1945年8月15日（終戦）  
1945年8月15日（終戦）